

学校の実態と課題 ・開校72周年の歴史と伝統ある学校 ・併設中学校の新校舎落成に伴う連携の強化を行う。 ・令和7年度キャリア教育の研究成果の継承。 課題 ・「教科担任制」と「探究的な学び」の相乗効果による、新しい学びの創出。 ・職員が「明日も行きたい学校」であることを子どもたちにつなげる ・幼小「架け橋プログラム」	学校教育目標 杉並区教育ビジョン 「みんなのしあわせを創る杉並の教育」 みんなのしあわせを創る 富士見丘小学校 ・深く学ぶ子【知】 ・自分も人も大切に子【徳】 ・すすんで運動する子【体】	○日本国憲法、教育基本法と学校教育法 ○文部科学省の施策 ・現学習指導要領における ⇒主体的、対話的で深い学びの実現 ・次期学習指導要領の要点 ⇒主体的・対話的で深い学びの実装 ・GIGAスクール構想の継続 ○東京都教育委員会の方針 ・人権尊重と社会貢献 ・豊かな個性と創造力 ・総合的教育力・生涯学習
--	---	--

学校経営方針

児童が主体的に課題を追究し、対話的に学び合い、深い学びを実現し、よりよい学校生活を創造する教育活動の展開を目指す。そして、これからの社会を力強く生きるための資質・能力を育成する教育活動を通して、【知】【徳】【体】の調和のとれた児童を育てていく。また、学校業務のスリム化に徹底して取り組み、職員が元気に健康に働ける職場環境を実現する。

(1) 主体的・対話的で深い学びを実装する「探究的な学び」を推進する。

(2) 学校が好き・地域が好き【しあわせを実感する職員・子ども・地域】を目指す。

(3) 安心と安全を常に心がけ、健康な心と体の育成を図る。

目指す学校像	令和8年度の具体目標
【しあわせを創る】学校が好き・地域が好き (1) 「主体的・対話的な学びの実装」ACTIVE LEARNING…「主体的・対話的な深い学び」を実装するため、「探究的な学び」を全教科に展開させる。 (2) 「学校が好き・地域が好き」PRIDE …通う喜び(子ども)、勤める喜び(職員)、地域にある喜び(保護者・地域)を感じられる学校とする。 (3) 安心・安全な学校 SAFE・安心と安全を常に心がけ、健康対策・健康教育を徹底する。また、「生きる力」に結び付く体力向上を目指し努力していく。	【探究・教科担任・小中連携】 (1) 探究的な学び・個別最適な学びをどの教科においても実践できるよう挑戦する。【探究】 (2) 教科担任制の有用性と問題点を明らかにしながら実践する【教科担任】 (3) 富士見丘中学との連携【小中連携】

経営方針と具体目標に迫るために	今年度の目標	具体的手立て・CSや関係諸機関との連携
	「学校が好き・地域が好き」 ・教科担任制の実施 ・校務分掌・会議を精選し働きやすい職場 ・時代にあった、地域の実態に合った学校行事 ・「好き」「楽しい」と言える特色の推進 ・キャリア教育の継続と推進 ・安心・安全を最優先とする ・中学校との連携	・教科担任制の確実な実施 ⇒副担任体制も含め、有用性と問題点を認識。 ・会議体を極力統合し、時間短縮に努める。 ・大きな行事の持ち方を精選する。 ・キャリア教育の推進 ⇒地域人材、地域施設の掘り起こしを行う ・安全点検と学校施設の総点検 ⇒中学校との連携は施設の繋がりだけに留まらない。
	学習指導 ・探究的な学びの推進 (主体的・対話的な深い学びに向けた授業改善) ・総合的な学習の時間における地域を探究的に学ぶ単元の構成と実施 ・GIGA端末の効果的な活用 ・「個別最適な学び」や「深い学び」に迫る実践	・各教科における探究的な学びの推進 ・思考ツール等を使って、児童が主体的・対話的に学ぶ力を育成する。 ・地域を学ぶ単元の設定 ⇒ICTで調べる・実際に行ってみるの融合 ・GIGA端末を使う場面とつかわない場面を意識した活用 ・体育の学習カードや探究の個別シート、単元終わりの学習感想等、個の学びをしっかり把握し、深化させる。
	生活・進路指導 ・学習スタンダード・生活スタンダード等による全校での学びと生活の統一感 ・あいさつかのしっかりできる学校 ・要支援児童への適切な支援 ・いじめ・不登校に対する迅速な対応と情報共有 ・SC、子家庭、児相、警察と連携した指導	・授業開始の挨拶等、学校全体で統一した学習環境を整え、クラス間、学年間で采を作らない指導を行う。 ・あいさつを重点化し、気持ちの良い関係づくりを行う ⇒CS等にも協力を要請 ・特別支援への積極的な展開 (必要な児童に適切な支援を迅速に) ・育成上の問題について目を行き届かせる具体的手段を講じ、いざ問題が発生した際には組織で対応を迅速に行う。 ・各関係者が学校内、教室内にいつでも入れる環境づくり
	特活・その他 ・読書活動の充実 ・「えんげき」の取り組みの充実 ・2020東京大会のレガシィにかかわる取組 ・服務規律の徹底 ・職員のワークライフバランス	・読書量の充実を継続するための取組 ・人と人とのつながりや関わりを大切に活動とする。 ・ボランティアマインド、障がい者理解、スポーツ志向、伝統文化理解、国際理解に関する実践 ・法の下での教育⇒教育委員会、スクールロイヤーとの連携 ・服務事故防止研修を一人一人に浸透させる。 ・休暇取得を促進する。